

## 編集後記

東京では桜の花も散りかけですが、今年は久しぶりのお花見を楽しまれた方も多いでしょうか。新型コロナウイルスのある生活を前提として、コロナ以前の日常があちこちで戻りつつあるように感じます。昨年10月に開催された「ヘルスコミュニケーションウィーク2022～名古屋～」は、「ニューノーマル時代のヘルスコミュニケーション」をテーマとし、対面とオンラインのハイブリッドで開催され、大変盛会となりました。

第14巻第1号は、このヘルスコミュニケーションウィーク2022において開催された第14回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会の特集をお届けいたします。大会長の阿部恵子先生（金城学院大学）のご尽力により、学術集会に参加できなかった会員の皆さまにも充実した講演とシンポジウムの内容を共有できますことを大変ありがたく思います。また、会期中に表彰のあったヘルスコミュニケーション関連学会優秀書籍賞の受賞書籍もご紹介します。

ヘルスコミュニケーションウィークとヘルスコミュニケーション学関連学会機構、日本ヘルスコミュニケーション学会などがどういう関係にあるのか疑問に思われましたら、どうぞ巻頭の会説論文（Editorial）をご一読ください。本誌は、機構会員全体から一般投稿を受け付けております。今号では医療通訳領域の原著論文1本が掲載となりました。また、新たな企画として、「ヘルスコミュニケーションを学べる大学・研究機関紹介」が始まりました。代議員の先生がたを通じて、原稿を募集させていただいております。次号以降も継続してまいりますので、ご関係の大学・研究機関のご紹介をお寄せいただければ幸いです。

新年度を迎え、新たな環境での生活が始まる方も多いことと思います。皆様のご活躍をお祈り申し上げますとともに、今年度もさらに充実した学会誌をお届けできるよう努力してまいりますので、引き続きお力添えいただけますよう、お願いいたします。

編集委員長 石川ひろの

---

日本ヘルスコミュニケーション学会誌-第14巻第1号

Health Communication Research Vol.14, No.1

2023年4月1日発行

日本ヘルスコミュニケーション学会誌編集委員会(2022-2023)

### 編集委員長

石川 ひろの（帝京大学大学院公衆衛生学研究科）

### 編集委員

大野 直子（順天堂大学 国際教養学部）

奥原 剛（東京大学大学院医学系研究科医療コミュニケーション学）

榊原 圭子（東洋大学社会学部社会心理学科）

島崎 崇史（東京慈恵会医科大学医学部環境保健医学講座）

杉本 なおみ（慶應義塾大学看護医療学部）

高永 茂（広島大学大学院人間社会科学研究科）

八巻 知香子（国立がん研究センターがん対策研究所がん情報提供部）

### 第14回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会報告 編集

阿部 恵子（金城学院大学看護学部看護学科）

発行者 日本ヘルスコミュニケーション学会

<http://healthcommunication.jp/>

---